

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（3月定例会）会議録
開催日時	平成28年3月14日（月）14時00分から16時00分まで
開催場所	保谷庁舎3階会議室
出席者	委員：須永議長、内田副議長、川崎委員、木下委員、沼本委員、 服部委員、原委員、森田委員、矢野委員、 （欠席）岩崎委員、原田委員、古家委員、山田委員 事務局：岡本課長、岡本係長、神田主査
議題	(1) 平成27年度社会教育関係団体補助金について (2) 全国社会教育委員連合の組織存続のための緊急提案について (3) 今後の活動について (4) 報告 その他 ①文化財保存・活用計画策定委員会（2/17）の報告 ②社会教育委員研修会（3/7）の報告
配布資料	資料1 平成27年度社会教育関係団体補助金交付確定額（案） 資料2 平成28年度定期総会議案書（案） 資料3 新しい時代の教育や地方創世の実現に向けた学校と地域の連携・ 協働の在り方と今後の推進方策について(答申のポイント) 平成27年12月21日 中央教育審議会 資料4 今後の教育環境の変化に対応した地域教育の推進方策について —地域教育プラットフォーム構想の新たな展開—（建議概要版） 平成28年2月 第9期東京都生涯学習審議会 資料5 都市社連協定期総会舞台レイアウト（案） ○【社教連の組織存続のための緊急提案への意見とりまとめ】28.3.1現在 ○平成28年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会の開催について （通知） ○とうきょうの地域教育No.123号
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○平成28年2月定例会議の会議録を3か所訂正後、承認する。</p> <p>○事務局からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、都市社連協の会長市、文化財保存・活用計画策定委員会や合築複合化基本プラン策定懇談会の会議への参加など、いろいろとご尽力いただきありがとうございました。 ・合築複合化については、3月の市議会の代表質問・一般質問にもとりあげられ、28年度には、庁内で検討を進めるという内容の答弁があった。社会教育委員の皆さんには、適宜ご報告したい。 ・文化財保存・活用計画については冊子印刷終了後配布する。 	

(1) 平成27年度社会教育関係団体補助金について

※事務局より、配布資料1「平成27年度社会教育関係団体補助金の確定額(案)」に基づいて、実績報告、事業実績評価、補助金額の確定について説明。その他資料として、提出された報告書一式について回覧。

<主な意見>

- 委員：演奏会を聞きに行ったが、3世代での参加もあり良かった。当日の楽器体験も大変盛況だった。
- 委員：演奏会での演奏者は多いが、ワークショップの参加者は7名と少ない。オーケストラという活動では本人の負担額もかなりあるだろうが、結果的には補助対象予算はほとんど講師謝礼である。
- 委員：社会教育関係団体補助金の申請団体が1団体はさびしい。どうしたら多くの団体が使えるか考えられるとよい。
- 委員：申請団体が減ってきたのは、何か理由があるか。
- 事務局：この補助金は、事業活性化のための補助金であり、公益的な「広く市民に向けた事業」が対象である。上限が事業費の2分の1なので、2分の1を自己財源で準備できる団体が利用しているようだ。また、補助金をもらわず自分たちの予算の範囲で出来る事業をやっていこうという団体が多くなってきたのではないか。次年度は、ここ何年間の申請状況等を見て社会教育関係団体への支援のあり方についても、検討していただきたい。
- 議長：今回提出された1団体の補助金確定額について、了承してよろしいか。
- 全委員：了承する。

(2) 全国社会教育委員連合の組織存続のための緊急提案について

※議長より、都市社連協第2回理事会および全国社会教育委員連合第3回総会の報告。

- ・2月18日の理事会では、「3月の全国社会教育委員連合の総会で議決するには議論が不足している」、「4月16日の都市社連協総会でこの件を取りあげてはどうか」といった意見が出された。3月4日の全国社会教育委員連合の総会では、都市社連協の意見として、「組織の在り方検討委員会の指摘を生かす必要がある」、「今後に向け個々の社会教育委員の意見を反映できる組織に改める」といったことを主な意見として伝えてきた。他の出席者からも説明が十分されていないという意見が出された。3月4日には議決はされず、今回出された意見を踏まえて5月の総会で再提案するという事になった。

※事務局より、各市町からの意見、理事会での意見について報告。

- ・資料「【社教連の組織存続のための緊急提案への意見とりまとめ】28.3.1現在」

- 議長：理事会での質問事項としては、「良くわからない」という意見が多い。また、「都市社連協として緊急提案の件をどうしていくのか」という意見も出された。4月の都市社連協の総会時には全国社会教育委員連合の方にご挨拶をいただくことになっており、この機会を捉えて、緊急提案について意見交換の場を設定できればということになった。そのため、4月の都市社連協総会では、研修会として岩崎委員の講演会を予定していたが、「全国社会教育委員連合からの情報提供・意見交換」という内容に変更する事にした。

- 事務局：総会研修会の内容変更については各市町にも周知した。当日の運営についてご協力をお願いしたい。
- 委員：都市社連協の委員はこの件について、どのくらい理解されているのだろうか。
- 議長：理事会でもたくさん意見が出された。また、理事が持ち帰って、各市町で検討されていると思う。総会では理事会よりはもう少し進んだ議論ができ、課題が整理されると思う。
- 委員：情報提供・意見交換会の時間は1時間程度しかないが、議論出来るだろうか。
- 議長：限られた時間となるが、事前に質問事項等を伝え、回答を準備しておいていただくなど、進め方を工夫したい。

(3) 今後の活動について

①社連協定期総会について

※事務局より、配布資料2「平成28年度定期総会議案書(案)」、配布資料5「都市社連協定期総会舞台レイアウト(案)」に基づいて、総会の概略、タイムスケジュール、舞台レイアウト等について説明。

- 議長：定期総会の運営については、臨時会を開いて検討していきたい。4月の定例会も日程変更をして総会前に開催したいと思う。司会進行については木下委員にお願いしたいと思うがいかがか。
- 全委員：異議なし。

今後の予定

- ・臨時会 : 3月30日(水) 午前10時から
- ・4月定例会: 4月11日(月) 午後2時から(4/18の予定を変更)

②国及び東京都の動向について

- 事務局：国と都から、配布資料3「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について(答申のポイント)」、配布資料4「今後の教育環境の変化に対応した地域教育の推進方策について」のとおり、答申及び建議が出されたので、参考に配布した。

(4) 報告 その他

①文化財保存・活用計画策定委員会の報告

○矢野委員より報告

- ・昨年の5月から今年2月まで7回の会議を開催し、教育長に計画(案)を提出した。策定委委員会は終わったが、今後も継続して文化財保護に関わりを持っていきたいと思う。

②社会教育委員研修会(3/7)の報告

- ・参加者：社会教育委員8人、公民館運営審議会委員5人、図書館協議会委員2人、町田市社会教育委員1人

